

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型障害児施設ころころ：保育所等訪問支援		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		～ 2026年 2月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2026年 2月 16日		～ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2026年 3月 6日		～ 2026年 3月 16日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年数や回数を重ね、学校との繋がりが深まり、連携が取りやすくなっていること。	学校との日程の調整を文書やメールでやり取りし、決定している。訪問後の先生とのフィードバックの時間を設けてもらう。	年度が変わると、担任が変わる等の変化があるため、前年度からの引継ぎがスムーズに行くように支援していく。
2	専門職(PT,OT)を中心に訪問し、より専門的な支援が実施できていること。	管理者を中心に、PT、OTが訪問できる日を調整して学校に伝える。	事業所内でもリハスタッフ間で支援内容を共有し、統一した支援ができるようにしていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	通所の事業と並行しての訪問になるため、なかなかスタッフの日程の都合をつけることが難しい。	通所の事業の多忙さ。	管理者を中心になるべく保護者と学校の日程に合わせられるように調整していく。
2			
3			